フェリスゆかりの作品を集めて

～慈しむ心、普遍を求めて～

話・岡島雅興

GROUP

フェリス女学院大学開設50周年

Fグループ研修会

2015年10月17日(土)

開演15:00(開場14:30)

フェリスホール(山手キャンパス) チケット 2,000円

Part 1 高須亜紀子さんとの出逢い
「MEMORIES」「新作初演」「どこへ…」

ピアノ：高須亜紀子

Part 2 土屋広次郎さん、フェリスフラウエンコーアとの出逢い
「むかし博士らが」他　編曲作品を集めて

指揮・バリトン：土屋広次郎
女声アンサンブル：フェリスフラウエンコーア
ピアノ：漆間有紀

主催：フェリス女学院大学音楽学部同窓会（Fグループ）
協賛：フェリス白菊会・りてら・りべるて・フェリス音楽教室
後援：フェリス女学院大学音楽学部
お問合せ・お申込み：Fグループ事務局 | TEL/FAX 045-681-6740（木曜10～17時）
メールアドレス f-group@ferris.ac.jp

※やむを得ない事情で出演者・曲目・曲順が変更となる場合がございます。

フェリスゆかりの作品を集めて

～慈しむ心、普遍を求めて～

話・岡島雅興

フェリス女学院大学開設50周年 **Fグループ研修会**

GROUP

日時 2015年10月17日(土)
開演15:00(開場14:30)

場所 フェリスホール(山手キャンパス)

主催：フェリス女学院大学音楽学部同窓会 Fグループ
協賛：フェリス白菊会・りてら・りべるて・フェリス音楽教室　後援：フェリス女学院大学音楽学部

ごあいさつ

岡島 雅興

長い歳月を過ごしたフェリスを去って１年半が瞬く間に過ぎ去り、待ちに待った開放感に浸る反面、確実に忍び寄る晩年に向かう寂しさを感じるこの頃です。
フェリスでの様々な出逢いが私の人生を豊かに彩ってくれました。今日はフェリスで出逢った素敵な演奏家の方々をお招きして、フェリスにゆかりの深い曲を中心にプログラムを組んでみました。このような機会を設けてくださいましたＦグループの皆様に感謝いたします。

演奏曲について

第１部はフェリスの教え子で同僚でもあったピアニストの高須亜紀子さんのピアノをお聴きいただきます。
「どこへ…」は 2003 年に高須さんのリサイタルの委嘱作品として作曲いたしました。人間本来の自然との共生を許さない現実、「過去を積む」ことをしない現実、根源的な疑問である「私は（人は）どこから来て、どこへ向かうのか？」を、生きている証として作曲しました。
「メモリーズ」は、かって我が家の家族でもあった５匹のペットたちを愛おしんで書いた曲です。７曲からなり、プロローグとエピローグの間にネコ、ハムスター、インコ、ネコ、イヌが演奏されます。1998 年から 2000 年にフェリスの入試、音楽講習会の聴音、楽典課題として作曲しました。
「四つのアダージョ」は今年の６月に作曲しました。「どこへ…」のそれからのような曲です。４曲ともアダージョという遅めのテンポで演奏されますが、アダージョとはのどかにという意味を含み、暗さを感じさせないように名付けました。それぞれがタイトルを冠しており、それぞれのイメージを膨らませていただければ嬉しいです。

第２部はバリトンの土屋広次郎さんとフェリス・フラウエンコーアの皆さんの演奏です。
「四季を彩る詩」～フェリスゆかりの作曲家たち～
この曲は春…「花の街」夏…「夏の思い出」秋…「ちいさい秋みつけた」冬…「むかし博士らが」をメドレーで演奏します。冒頭にフェリス女学院の校歌の前奏が置かれます。当初は女声合唱とオルガンのために書かれましたが、その後、オルガンパートをオーケストラに書き直しました。今日はピアノで演奏します。
「編曲作品集」フェリス・フラウエンコーアが BS-TBS で歌うためにアレンジした童謡、唱歌、歌謡曲をいくつか演奏していただきます。「港が見える丘」「海を見ていた午後」といった山手ゆかりの歌も歌われます。清らかな歌声とセンス抜群の美しいコスチュームをお楽しみください。「永劫（とこしえ）」「歳月（としつき）」曹洞宗修証義御詠歌より無情御和讃を「永劫」として、報恩供養御和讃を「歳月」として 1994 年に作曲しました。タイトルは曲を委嘱された日野善光寺住職、故黒田武志氏の命名に依ります。

Program

Part 1　ピアニスト 高須亜紀子さんとの出逢い

どこへ… ～ピアノのために～ Wohin ～für Klavier～

メモリーズ ～ピアノのために～ Memories ～for Piano～ 【舞台初演】

1.Nostalgia　2.Bell　3.Lily　4.Haru
5.A lovely Candy　6.Christine　7.Affection for…

四つのアダージョ～ピアノのために～ Four adagios ～for Piano～ 【初演】

Ⅰ. 前奏曲 Prelude
Ⅱ. 花園とは…？ What ist he flower garden…？
Ⅲ. 遠く… Far away…
Ⅳ. 未来のいつか At a certain time in the future

Part 2　土屋広次郎さん、フェリス・フラウエンコーアとの出逢い

指揮　土屋広次郎
ピアノ　漆間有紀

四季を彩る詩（うた）～フェリスゆかりの作曲家たち～

(1) 花の街（團伊玖磨）
(2) 夏の思い出（中田喜直）
(3) ちいさい秋みつけた（中田喜直）
(4) むかし博士らが（岡島雅興）　*バリトンソロ　土屋広次郎*

名曲アルバム（岡島雅興編曲作品集）

(1) 港の見える丘
(2) 城ヶ島の雨　*ソプラノソロ　上野さゆり*
(3) 海を見ていた午後～うみ
(4) 七つの子～虫の声　*ソプラノソロ　畑中 紫甫*
(5) 長崎の鐘　*メゾソプラノソロ　北野有希依*

バリトン独唱　*バリトン　土屋広次郎*

(1) 永劫（とこしえ）　【舞台初演】
(2) 歳月（としつき）　【舞台初演】

Profile

岡島雅興 お話・作曲

東京藝術大学音楽学部作曲科を経て、同大学院作曲専攻を修了。故池内友次郎氏、故諸井誠氏、故矢代秋雄氏、故三善晃氏、故クロイツァー豊子氏の諸氏に師事。
横浜市教育文化ホール於ける日本の作曲家シリーズ XVI「岡島雅興個展」水の流れのように…、また トラキアンゲルホールに於ける「岡島雅興作品集」などの個展を開催し、高評を戴いている。日本作曲家協議会会員、横浜音楽文化協会会員、フェリス女学院大学名誉教授。

【主要作品】
糸屋鎌吉に依る三つの詩「天国幻想」「羽衣」「冬の温泉場」
「夢の夢」～クラリネットとピアノのために～
「草月夜のことば」～ソプラノ、フルート、ピアノのために～
「星月夜」「ラヴェルと語って」～２台のピアノのために～
女声合唱組曲「水の女」～女声合唱とピアノのために～
詩篇第 42 篇「鹿の谷川を慕いあえぐが如く」～バリトン、混声合唱、オーケストラのために～
クリスマスの捧げもの「エッサイの株から一つの芽が出…」～バリトン、混声合唱、オーケストラのために～
交響詩「保土ケ谷」～混声合唱とオーケストラのために～
「発露Ⅰ」～マリンバのために～
「発露Ⅱ」～マリンバとピアノのために～
「オード」YMC に寄せて～ 13 管楽器のために～
「星の林」～弦楽のために～
「エピタフ　Ⅰ」～バスクラリネット、打楽器、コントラバス、チェロ、ヴィオラのために～
「エピタフ　Ⅱ」～バスクラリネット、打楽器、コントラバス、チェロ、ヴィオラ、マリンバのために～　　他

高須亜紀子 ピアノ

フェリス女学院短期大学音楽科（ピアノ専攻）、東京芸術大学音楽学部楽理科卒業。フェリス女学院大学大学院音楽研究科創作表現専攻修了。作曲を岡島雅興氏、ピアノを故 塚本ルリ子氏に師事。
在学中より主に声楽伴奏、室内楽、現代音楽の分野で活動を始め、岡島雅興氏の個展にも出演。2003 年のリサイタルでは同氏に作品を委嘱し初演している。
作曲においては、第 9 回音楽と地球国際コンクール作曲部門第 1 位受賞。
現在、混声合唱団ムジカおさらぎ、男声合唱団牧神ピアニスト。横浜音楽文化協会会員。

漆間有紀 ピアノ

フェリス女学院大学音楽学部を経て、同大学大学院修了。読売新人演奏会をはじめ、ソロ、アンサンブル問わず様々な演奏会に出演。これまでにピアノを江崎光世、山田由里子、橘高昌男、黒川浩の各氏に師事。
現在、合唱伴奏やアンサンブルピアニストとしての演奏活動の他、後進の指導にもあたっている。フェリス女学院大学非常勤副手。

土屋広次郎 バリトン・指揮

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究独唱科修了。二期会オペラスタジオマスタークラス修了。多田羅迪夫、直野資、渡辺明各氏に師事。国際ロータリー財団親善奨学生としてミラノへ留学し発声法を A. ポレッリ（ソプラノ歌手）、オペラ演奏法を L. ペレンゴ（元スカラ座コレペティトーレ）に師事。オペラ「フィガロの結婚」のフィガロ、「魔笛」のパパゲーノ等の喜劇から正歌劇の幅広い役柄で多くのプロダクションにて出演し、近現代の小劇場作品にも活動を広げ、新国立劇場主催の「賢い女」や神奈川芸術フェスティバル「ハーメルンの笛吹き男」など多くのオペラに出演。「カーリューリヴァー（渡し守役）」は、共同研究として「西洋東洋精神文化について出演・研究論文発表。
「マタイ受難曲」「メサイア」等の宗教曲や「ベートーヴェン・第九」「カルミナブラーナ」等のコンサートソリストとしても出演。遣唐使円仁を題材とした音楽劇「円仁」（主演）では NHK 総合・NHK ワールドで放送された。
イタリア作品を中心に多くのホールでリサイタル活動をしてきたが、大衆に置ける声楽の位置づけと可能性についての研究・演奏活動として、近年では「サロン」に拠点を置きラウンジ等にて本来のサロン音楽文化を追求している。そして「Edutainment Concert」と銘打った教育性と娯楽性を重視したコンサートも展開している。また、フェリス・フラウエンコーアの指揮者として国内に留まらず中国、韓国などの海外公演、テレビ出演などの演奏活動を展開し各地で好評を得ている。平成 12 年度の文化庁インターンシップ研修員。フェリス女学院大学音楽学部演奏学科教授。横浜音楽文化協会会員。日本声楽協会アカデミー会員。二期会会員。

フェリス・フラウエンコーア 女声アンサンブル

フェリス女学院大学音楽学部演奏学科声楽専攻学生・大学院生・卒業生による声楽アンサンブルグループ。横浜を拠点に、唱歌、宗教曲、オペラ、日本歌曲、ポップスなど幅広い演奏活動をしている。BS-TBS 番組「日本名曲アルバム」では好評によりレギュラー出演し、横浜を拠点に各地のコンサート等に出演し、東アジア文化都市 2014 にて光州（韓国）、泉州（中国）より招聘演奏やウルム（ドイツ）にて女声合唱カントスノブスとの合同演奏等海外公演など「横浜のミューズ」としての積極的な演奏活動をしている。CD「福音賛美歌集（いのちのことば社）」録音に参加。オリジナル革製楽譜カバーは元町・ハンドバックの「キタムラ」より提供された。現在 20 数名在籍し楽曲や演奏会によりアンサンブル人数は変動する。
指導／土屋広次郎　　副指揮者（讃美歌指導）／西由起子

【メンバー】
＜ソプラノ＞ 上野 さゆり、竹村友里、遠藤 美和、畑中 紫甫、加藤 玲菜
＜メゾソプラノ＞ 野田 和佳子、関 桃子、渡辺 温美、青鹿 愛美、天沼 朝子
＜アルト＞ 小松 紗也、佐藤 ゆい、高橋 真衣子、北野 有希依、
＜ピアノ＞ 漆間 有紀

BS-TBS「日本名曲アルバム」より